

第3期保健事業実施計画（データヘルス計画） （第4期特定健康診査実施計画）

令和6年度（2024年度）～令和11年度（2029年度）〈概要版〉

「日本再興戦略」（平成25年6月14日閣議決定）において、「全ての健康保険組合に対し、レセプト等のデータの分析、それに基づく加入者の健康保持増進のための事業計画として「計画」の作成、公表、事業実施、評価等を求めるとともに、市町村国保が同様の取組を行うことを推進する。」ことになりました。令和4年12月には「保険者が策定するデータヘルス計画の手引きの改訂等を行うとともに、当該計画の標準化の進展にあたり、保険者共通の評価指標やアウトカムベースでの適正なKPIの設定を推進する。」と示されました。

このような国の動きや当町の課題等を踏まえ、保健事業を引き続き実施するにあたり、国の指針に基づいて、「第3期保健事業実施計画（データヘルス計画）」及び「第4期特定健康診査実施計画」を策定します。

第3期データヘルス計画について

計画の目的及び目標

被保険者の健康の保持増進に資することを目的として、特定健康診査の結果やレセプト、介護保険等のデータ分析を行い、優先的に取り組むべき健康課題を抽出し、生活習慣病の発症及び重症化予防に取り組み、健康保持増進を図ることで、健康寿命の延伸、ひいては医療費適正化を目指します。

①管理目標の設定

保険者は、健診・医療情報を活用してPDCAサイクルに沿った効果的かつ効率的な保健事業の実施を図ることが求められており、評価の目的、方法、基準、時期、評価者、評価結果の活用について、計画の段階から明確にします。評価指標は、都道府県で設定する指標と地域の実情に応じて設定する指標とします。

②中長期的な目標の設定

これまでの健診・医療情報を分析した結果、医療費が高額となる疾患、6か月以上の長期入院となる疾患、人工透析となる疾患及び介護認定者の有病状況の多い脳血管疾患及び虚血性心疾患、慢性腎不全の総医療費に占める割合の伸びを抑えることを目標とします。

③短期的な目標の設定

脳血管疾患、虚血性心疾患、糖尿病性腎症の血管変化における共通のリスクとなる、高血圧、糖尿病、脂質異常症、メタボリックシンドローム等を減少させることを目標とします。

下諏訪町の現状

医療費と特定健診の状況

1

下諏訪町の特徴

●県・国と比較した下諏訪町の特徴

平均年齢は高く、出生率が低くなっています。

	人口 (人)	高齢化率 (%)	被保険者 数 (加入率)	被保険者 平均年齢 (歳)	出生率 (人口千 対)	死亡率 (人口千 対)	財政 指数	第1次 産業	第2次 産業	第3次 産業
下諏訪町	18,997	38.7	3,592 (18.9)	56.7	4.5	15.1	0.6	1.4	37.9	60.7
同規模	--	36.0	232	55.9	5.3	14.7	0.5	10.9	27.1	61.9
県	--	32.2	22.1	53.8	6.4	12.7	0.5	9.3	29.2	61.6
国	--	28.7	22.3	51.9	6.8	11.1	0.5	4.0	25.0	71.0

出典：KDBシステム_健診・医療・介護データからみる地域の健康課題

※同規模とは、KDBシステムに定義されている「人口が同規模程度の保険者」を指し、下諏訪町と同規模保険者(111市町村)の平均値を表す

●国保の加入状況

国保加入者は年々減少傾向となっておりますが、年齢構成は65～74歳の前期高齢者が約50%を占めています。

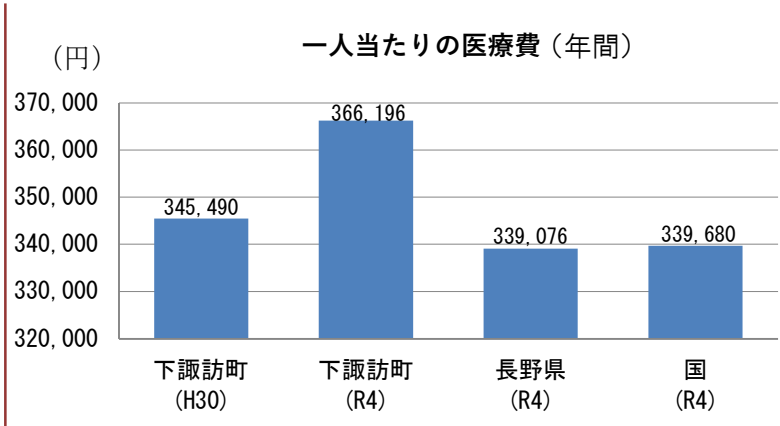
	H30年度		R01年度		R02年度		R03年度		R04年度	
	実数	割合	実数	割合	実数	割合	実数	割合	実数	割合
被保険者数	4,169		3,913		3,909		3,804		3,592	
65～74歳	2,194	52.6	2,051	52.4	2,037	52.1	1,987	52.2	1,817	50.6
40～64歳	1,221	29.3	1,132	28.9	1,138	29.1	1,126	29.6	1,140	31.7
39歳以下	754	18.1	730	18.7	734	18.8	691	18.2	635	17.7
加入率	20.6		19.4		19.3		18.8		18.9	

出典：KDBシステム_ 人口及び被保険者の状況
健診・医療・介護データからみる地域の健康課題

2 医療費と特定健診の推移

国保医療費の推移

下諏訪町の医療費は、国保加入者が減少し、総医療費ではやや減少しています。しかし、1人当たり医療費は約2.1万円伸びており、これは長野県や国の平均額と比べて約2.7万円高くなっています。



出典：ヘルスサポートラボツール

中長期目標疾患の医療費の推移

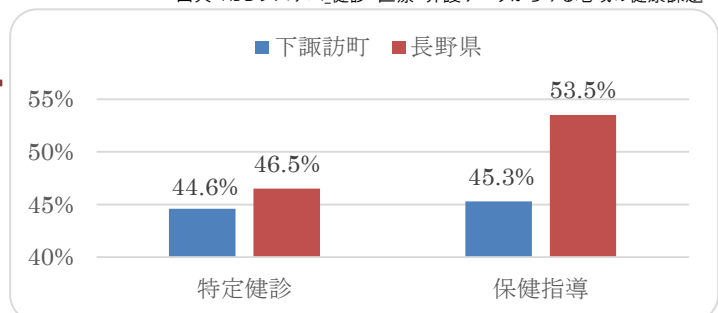
中長期目標である脳血管疾患・虚血性心疾患・腎疾患の医療費合計が、総医療費に占める割合については、平成30年度と比較すると1.8ポイント上昇し、10%を超えました。脳血管疾患については減少に転じたものの、特に慢性腎不全(透析有)で大きく伸び、長野県、国と比較しても高くなっています。

	下諏訪町		同規模	県	国		
	H30年度	R04年度	R04年度	R04年度	R04年度		
総医療費(円)	14億4035万円	13億1538万円	--	--	--		
中長期目標疾患医療費合計(円)	1億2581万円	1億3810万円	--	--	--		
	8.70%	10.50%	7.88%	7.88%	8.03%		
中長期目標疾患	脳	脳梗塞・脳出血	3.94%	2.42%	2.17%	2.15%	2.03%
	心	狭心症・心筋梗塞	1.73%	1.89%	1.42%	1.22%	1.45%
	腎	慢性腎不全(透析有)	2.62%	5.98%	4.00%	4.29%	4.26%
		慢性腎不全(透析無)	0.44%	0.20%	0.29%	0.22%	0.29%
その他の疾患	悪性新生物		15.90%	13.65%	17.02%	16.43%	16.69%
	筋・骨疾患		9.31%	9.63%	8.86%	9.18%	8.68%
	精神疾患		7.33%	5.43%	8.15%	8.45%	7.63%

出典：KDBシステム_健診・医療・介護データからみる地域の健康課題

特定健診受診率・保健指導の推移

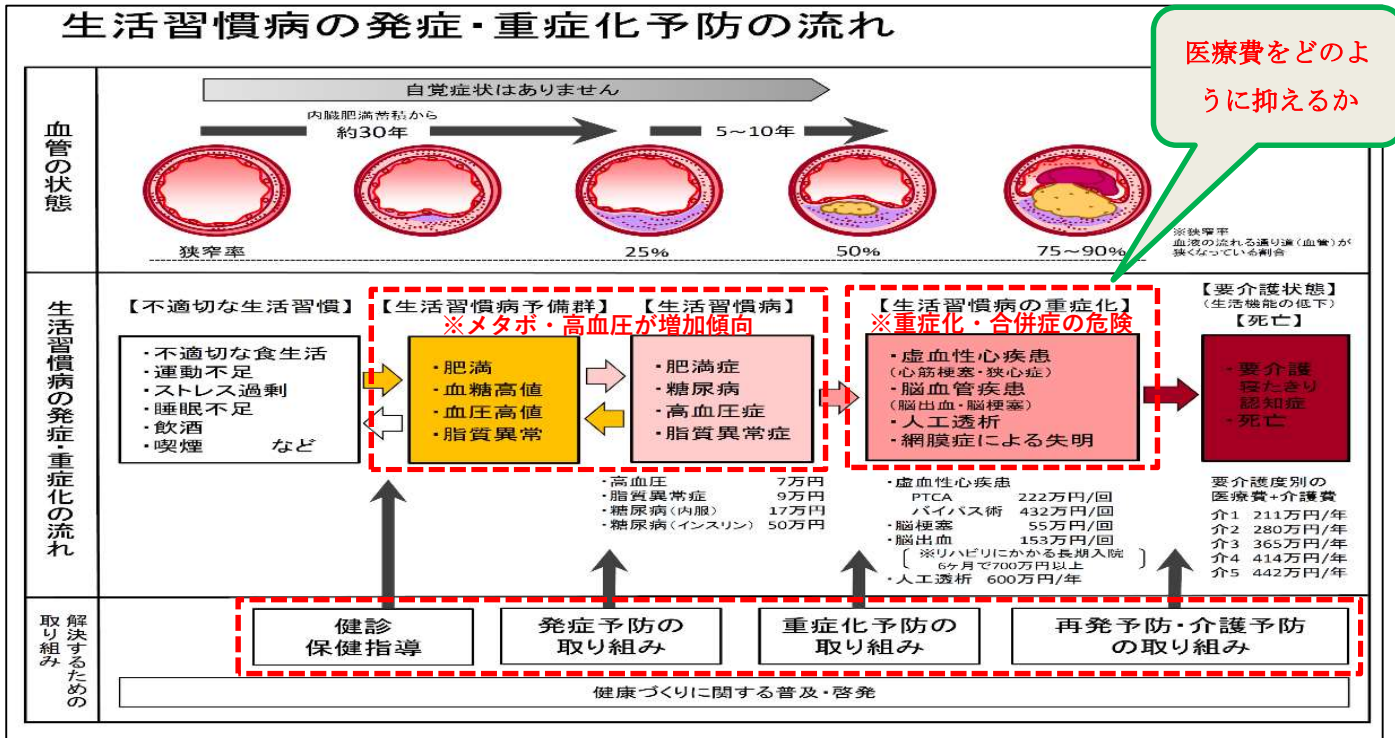
令和4年度の特定健診受診率は44.6%、特定保健指導実施率は45.3%となっており、長野県と比較すると低く、目標の60%は達成できていない状況です。



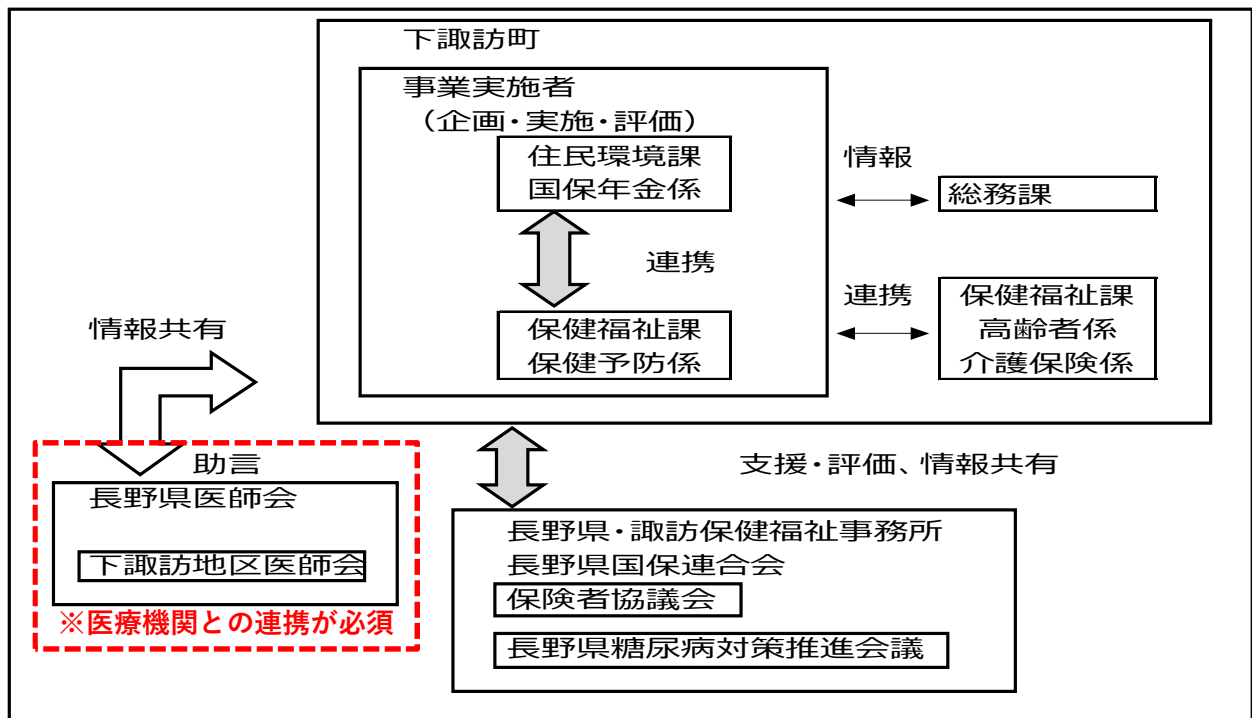
出典：KDBシステム_地域の全体像の把握

健康課題の明確化／特定健診・特定保健指導の実施

健康寿命の延伸、医療費の伸び抑制のためには、生活習慣病の発症予防、重症化予防への取り組みが大切ですが、下諏訪町の特定健診受診率、特定保健指導実施率はまだまだ低いため、受診率、実施率を向上させる取り組みが重要です。



また、生活習慣病の重症化予防は、介護予防のためにも大切です。後期高齢者健診結果より、高齢者の特性に合わせた保健指導を実施し、国保保健事業から連続性のある保健指導を実施します。保健指導にあたっては、医療機関をはじめとした関係機関と連携して実施します。



これからの
保健事業

これまでの分析から見えてきた課題を踏まえた
保健事業の実施

これからの保健事業

これまでの分析から見えてきた課題を踏まえ、令和6年度(2024年度)～令和11年度(2029年度)に予定している保健事業の内容をまとめました。

●特定健診

40歳以上の被保険者に対して生活習慣病リスクの確認を目的とした健診を実施するとともに、従来からの健診受診促進の取組み(未受診者対策、継続受診率の向上、健診を受けやすい体制づくり、健診PRの拡大)を継続して行います。

●特定保健指導

特定健診の結果リスクが確認された対象者に対して、面談や訪問を実施し、生活習慣改善のためのアドバイスをを行います。高リスク者については、電話や面談などにより継続的な支援を実施します。

●脳血管疾患・糖尿病性腎症・虚血性心疾患の重症化予防事業

指導対象者に対して適切な保健指導を行い、健診、レセプトデータより検査値の推移、定期的な通院の有無等を確認します。治療中の人はかかりつけ医との連携を図ります。

●肥満・メタボリックシンドローム重症化予防事業

肥満を解決するためには、どの年齢・どの段階が改善しやすいのか、効率がいいのかを科学的な根拠に基づき、優先順位をつけ、メタボリックシンドロームの定義と診断基準、最新肥満症学、肥満症治療ガイドライン2022等を参考に作成した保健指導用教材を活用して行っています。

●高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業

後期高齢者医療の保健事業と介護予防との一体的な実施を進めるために、KDBシステム等を活用・分析し、重症化予防・介護予防対象者を把握することで適切な保健指導を行い、健康寿命の延伸を図っていきます。

●受診行動適正化指導事業(重複・頻回受診、重複服薬)

指導対象者に対して適切な保健指導を行います。指導後に医療機関への受診行動が適正化されているか確認します。

●健康教室

特定健診受診者に対して、生活習慣病予防のための講座を開催します。

●しもすわ健康づくり応援ポイント事業

特定健診、生活習慣病検診の受診や該当講座の受講、自身の健康づくりの取り組みにポイントを付与し、特典と交換します。

計画の評価と見直し

本データヘルス計画は、より実効性の高いものにしていくため、PDCAサイクルのプロセスに沿って毎年の進捗状況や評価結果を活用し、状況に応じて計画の管理目標を元に見直しを行っていきます。

第3期保健事業実施計画(データヘルス計画)及び第4期特定健康診査等実施計画【概要版】

令和6年(2024年)3月 下諏訪町住民環境課

〒393-8501 長野県諏訪郡下諏訪町4613-8 電話 0266-27-1111 FAX 0266-28-1070